

イスラエルとパレスチナに関する UNI 世界運営委員会声明

イスラエルとパレスチナで流血が続く中、UNI 世界運営委員会は、国際社会、特に EU と米国に対し、停戦及びあらゆる暴力を遅滞なく終わらせるため、経済的・政治的な力の行使を要求する。

両国政府は、根本的な不正に対処し、長期的な平和を実現する持続可能な解決策を確保するために積極的に関与すべきである。

2014 年と 2018 年の UNI 世界大会と、最近では先月開催された UNI 欧州地域大会で採択された決議に沿って、これは、関連する国連安保理決議の完全な実施、占領の終了、2 つの主権国家の創設に向けた交渉を意味する。

我々はまた、世界各国に、ガザの人々に緊急人道支援を行うよう呼び掛ける。56,000 人の人々が家を無くし、それ以上の人が水も電気もトイレも無く暮らしている。